



2026 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 ARCHION 株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO
カール・デッペン
(コード 543A：東証プライム)
問合せ先 株式&IR 部長 剣持 隆雄
(TEL. 03-4218-2150)

財務上の特約が付されたコミットメントライン契約の締結及び当該契約に基づく借入の実施に関するお知らせ

ARCHION 株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日、財務上の特約が付されたコミットメントライン契約（以下「本契約」といいます。）を締結すること及び当該契約に基づき資金の借入（以下「本借入」といいます。）を実施することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の締結及び本借入の実施の目的

当社は、本契約の締結を通じて、傘下の日野自動車株式会社及び三菱ふそうトラック・バス株式会社の経営統合に伴い、財務の強靱性を高め、資金調達及び財務管理業務の統合を推進することを目指しています。

従来、当社グループの主要な国内事業会社である日野自動車株式会社及び三菱ふそうトラック・バス株式会社の運転資金調達については、事業会社ごとに個別の非コミットメント型短期借入契約を通じて行われておりました。本契約締結により、円建ての資金調達は当社に一元化され、グループ内融資を通じて国内事業会社に提供されることとなります。さらに、複数の金融機関が参加するシンジケート方式を採用することで、当社は資金調達基盤の多様化を図り、中長期的な財務の健全性及び資金調達の安定性を強化することを目指しています。これにより以下のことが可能となります。

- ・ グループ全体における安定した流動性の確保
- ・ 国内資金調達の集中化及び効率化
- ・ グループ全体の流動性管理の充実
- ・ 資金調達基盤の多様化
- ・ 統一された資金調達構造を通じた資本効率の向上

本借入は、主に国内事業会社の既存の短期借入金を借り換えるものです。したがって、本契約及び本借入は、国内事業に関する当グループの現行の資金調達構造を再編・一元化するものであり、当グループ全体の資金調達規模を拡大することを意図したものではありません。

2. 本借入の内容

(1) 契約締結日	2026年9月25日
(2) 相手方の属性	株式会社三井住友銀行をアレンジャーとするシンジケート団
(3) 契約形態	2026年9月25日付シンジケート方式コミットメントライン契約（借入枠2,500億円、コミットメント期間2年間）
(4) 債務の元本	200,000百万円
(5) 弁済期限	2026年10月30日

(6) 担保の内容	該当なし
-----------	------

3. 財務上の特約の内容

本借入に係る本契約には、以下の内容の財務制限条項が設定されています。

①	2027年3月期末日における連結財政状態計算書に記載される資本合計金額を7,633億円以上に維持すること
②	2028年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における連結財政状態計算書に記載される資本合計金額を、2027年3月期末日における連結財政状態計算書に記載される資本合計金額の75%に相当する金額以上に維持すること
③	2027年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における連結損益計算書に記載される営業損益を2期連続で損失としないこと

4. 今後の見通し

当社は、本契約締結、及びそれに基づく本借入が、2027年3月期における当社の連結業績に重大な影響を及ぼすことはないものと見込んでいます。本件により、当社が以前に公表した業績見通しやキャピタル・アロケーション方針に変更はありません。

以 上